

取組事例

1 市町村の事例

(5) 趣味・教養を高める活動に関すること

事業名

〔人間学講座 はじめてさわるパソコン講座〕

目的

パソコンにはじめてふれる中高齢者に向けて、生活に入り込んでいるインターネットによる情報収集の方法や活用法などを体験する機会とする。

実施主体

新潟市西地区公民館

参加対象

50歳以上のパソコンに初めて触れる人10名

参加者数

延べ232名

回数

前半10回 後半10回

日数

26日

時間

34時間

場所

新潟市立内野中学校 コンピュータ室

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
前半	5月31日(木) ～7月1日(木)	まったくはじめてパソコンに触れる人がインターネットで情報収集を習得する。	内野中学校学習支援ボランティア 渡辺比登志 様 補助者 長谷川和雄様
	内容 ・ 方法	1～6回目まで：パソコンの立ち上げ方、マウスの操作、キーボード入力の仕方、インターネット操作に慣れる。 7～10回目まで：暑中見舞いはがき作成 時間帯：火・木の中学校の部活時間午後4時30分～5時30分 1人1台のパソコンでインターネット検索の方法を習得してもらうために、いろんな方法があることを理解するために、一斉に操作したり、個別に講師が教えたりを繰り返した。	
後半	9月18日(火) ～12月6日(木)	①インターネットを使って検索を習熟する。 ②年賀状を作成(ワード文章をつくる) ③住所録を作成(エクセルの表を活用する) ④デジカメ写真をパソコンに取り込む。	内野中学校学習支援ボランティア 渡辺比登志 様 補助者 長谷川和雄様
	内容 ・ 方法	①～④のうち自分のスペースで習熟する。 前半終了後のアンケートで継続したいと参加者の熱意で、自主グループ化(「市民向けパソコンクラブ」…中学校の中に公民館の自主グループを作り、学校の部活動の時間を利用して事業を展開した。	

成 果

- ・公民館にはない地域の教育財産を活用することで、現代的な課題に資する事業を実施できた。
- ・本講座は中学校のコンピュータ室を借りて実施し、部活動のコンピュータ部と活動時間帯を共有した。講師はその部活をサポートする学校支援ボランティアの方から引き受けていただいたものである。(学・社・民の融合)
- ・年度当初の計画では上半期で終了予定だったものを、終了時のアンケート調査の結果を踏まえ下半期の自主化を中学校に打診し、併せて26回と長期間の学習機会の学習機会を提供したことで受講者の習熟度満足を100%引き出すことができた。
- ・年配者と中学生が同室で活動する機会となり、中学生に対して年配者の一生懸命に学ぶ姿を見せることができたこと、また中学生が年配者へのサポート役をしたことなど、とりわけ中学生にとって世代間交流による教育的効果が大きかった。

課 題

- ・中学校のパソコン台数とコンピュータ部の部員の人数によっては、パソコンの台数が不足し、この度実施した講座ができないことがある。

問合せ先

新潟市西地区公民館（担当：熊谷いみ子）TEL：025-261-0031

事業名 [金環日食学習会]

目的 5月21日に国内で25年ぶりに起こる金環日食や三条市が日本最初に日食観測に成功した歴史などについて学んでもらう。

実施主体 三条市中央公民館

参加対象 小学生以上の市民

参加者数 31名

回数 1回 **日数** 1日

時間 1時間30分

場所 三条市中央公民館講義室

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月12日（土） 14:00～15:30	金環日食や三条市が日本で最初に日食観測に成功した歴史などを学ぶ	三条市立理科教育センター 協力員 本間 奈奈 様
	内容・方法	・金環日食などについて学んだ。 ・三条市が日本で最初に日食観測に成功した歴史などを学んだ。 ・DVD（平成21年7月22日の大崎山での日食観測の様子）を上映。 ・太陽日食メガネ作りとその正しい使い方を学んだ。	

成果 ・タイムリーな事前学習会で、参加者からは大変好評であった。
・三条市が日本で最初に日食観測に成功した歴史などを学んでもらうよい機会であった。
・金環日食にむけて日食メガネの正しい使い方を学んでもらうことができた。

課題 ・特になし

問合せ先 三条市中央公民館（担当：坂内秀之）TEL：0256-32-4811

事業名 [生涯学習センター外国語講座（英語）]

目的 英語の初心者向け講座を通じて国際化社会に適応出来る人材を育成する。
英語の基礎的・基本的事項について勉強し、生涯学習の推進を図る。

実施主体 新発田市生涯学習センター

参加対象 生涯学習に意欲のある市民 **参加者数** 765名

回数 60回 **日数** 60日 **時間** 90時間

場所 生涯学習センター 創作実習室

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月9日(水) ～10月17日(水) 19:30～20:30	英語の初心者を対象とした講座。	敬和学園大学講師 ビル・ムリノス様
	内容・方法	基本的な挨拶をはじめ、簡単な表現について学びます。 テキストを使用して文法学習、生徒同士や講師との会話練習。	
2	5月11日(金) ～11月2日(金) 19:30～21:00	英語で初歩的な挨拶が出来る方を対象とした英会話講座。	敬和学園大学講師 ビル・ムリノス様
	内容・方法	「日常会話を英語で伝える」をテーマに、日常生活のあらゆるシーンについて学びます。 テキストを使用して文法学習、生徒同士や講師との会話練習。	
3	5月10日(木) ～10月18日(木) 19:30～21:00	英語で日常会話が出来る方を対象にした英会話講座	敬和学園大学講師 ビル・ムリノス様
	内容・方法	日常会話に熟語などを取り入れ、さらに会話を発表出来るよう、ネイティブらしい表現を学びます。 テキストを使用して文法学習、生徒同士や講師との会話練習。	

- 成果**
- ・ 外国語を学ぶことの喜び、同じ目的を持つ人とつながる喜びの声を多く寄せられ、国際化社会に適応出来る人材育成につながった。
- 課題**
- ・ 学んだ外国語を生かす場を広げるため、新発田市観光ボランティア協会入会の取組の機会を増やしていきたい。

問合せ先 新発田市生涯学習センター（担当：山口章祐） TEL：0254-26-7191

事業名

〔 市民教養講座開催事業（地域課題講座）
大人のための趣味講座 〕

目的

独身成年男女を対象に「大人のための趣味講座」を開催し、各種教室や体験活動などを通して仲間づくりを行う。

実施主体

新発田市教育委員会 豊浦地区公民館

参加対象

概ね20歳から50歳までの独身成年男女

参加者数

延べ120名(見込)

回数

13回

日数

13日

時間

1.5～2.0時間/回

場所

豊浦地区公民館、豊浦保健センターなど

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1 }	①6月8日(金)19:30～21:30	①自分磨きのすすめ…自分を変えることが、まずワンステップ	① いいがた出会いサポート事業 イベントアドバイザー 大山正義様
	②6月22日(金)19:30～21:00	②茶道に挑戦！伝統文化にふれよう	② 裏千家 徳永宗完様
	③7月13日(金)19:30～21:00	③浴衣の着こなし教室	③ 大竹呉服店
	④7月27日(金)19:30～21:00	④陶芸教室で手づくり陶器に挑戦！	④ 陶楽会
	⑤8月24日(金)19:00～21:00	⑤今宵はバードでジャズナイト！	⑤ ジャズ喫茶バード
	⑥9月14日(金)19:30～21:00	⑥家でもできる簡単お菓子づくり	⑥ 料理家 木滑二十子様
	⑦9月28日(金)19:30～21:00	⑦ヨガ体験で心身ともにリフレッシュ！	⑦ ヨガ指導：居城妙様、ハーモニカ演奏：中村由美子様
	⑧10月12日(金)19:30～21:00	⑧フォークソングを楽しもう！	⑧ 新発田DEフォーク
	⑨10月26日(金)19:30～21:30	⑨そば打ちに挑戦！名人になれるかな	⑨ 有機の里交流施設運営協議会
	⑩12月21日(金)19:00～21:00	⑩クリスマス気分を満喫しよう！	⑩ カフェノバ(喫茶店)
	⑪2月8日(金)19:30～21:30	⑪あなたの運勢を占います！	⑪ 新潟市西区 平野晴山・貴子夫妻
	⑫2月22日(金)19:30～21:00	⑫海外旅行よもやま話！	⑫ JTBトラベル21 鈴木晴夫様
	⑬3月8日(金)19:30～21:00	⑬簡単お菓子づくり教室！	⑬ 料理家 木滑二十子様
内容方法	①開講式、自分磨きってどうして必要なのか、パワーアップの秘訣など。 ②わび・さびの世界で日本の伝統文化にふれる。男女の会話コーナー。 ③浴衣のオシャレな着こなしをアドバイス。実際に試着。 ④マイ陶器づくり…コーヒーカップ、湯飲みを製作。 ⑤ジャズを聴き、お酒を飲みながらワイルドに大人の会話を楽しみました。 ⑥みんなで楽しく甘～いミルクレープづくり。異性との会話も弾みます。 ⑦腹式呼吸で話題の笑いヨガを体験。心身ともにリフレッシュ。 ⑧新発田DEフォークの皆さんの歌と演奏を聴き、最後は一緒にハーモニー。 ⑨美味しいおそばをみんなで作り、出来たてを絶品のたれで試食会。 ⑩美味しいケーキと温かい飲み物で、心も体もポッカポッカ。 ⑪手相占いで今年の運勢を見てもらいます。男女の会話コーナーも設置。 ⑫海外旅行のためになるお話や、世界の国々の様々なお話をお聞きます。 ⑬心のこもった手づくりお菓子「エクレア」と「シュークリーム」を簡単クッキング。		

成果

・ 少子化対策の一環として平成23年度に引き続き、男女の出会いを創出し、将来に希望を持てるような人生のサポートを演出した。

課題

・ 対象者が参加したくなるような魅力ある体験事業などを実施し、今後もPRに力を入れ継続して開催していくことが必要である。

問合せ先

新発田市教育委員会 豊浦地区公民館（担当：竹内和宏） ☎0254-22-2081

事業名〔平成24年度 公民館成人講座
「放射線と原子力を学ぶ市民講座」〕**目的**

現代的課題である放射線と原子力について、その基礎を市民から学んでもらう。

実施主体

小千谷市生涯学習スポーツ課

参加対象

一般市民

参加者数

延べ250名

回数

3回

日数

3日

時間

延べ4.5時間

場所

小千谷市民会館大ホール

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	8月10日(金) 19:00～20:30	「放射線って何？－放射線、放射能と放射性同位元素のお話－」	長岡技術科学大学 助教授 松本 義伸 様
	内容・方法	放射線に関する基本的な言葉の意味や疑問点、身の回りに存在する放射性物質、放射線が人の健康にどのように影響するか等について学習した。	
2	8月17日(金) 19:00～20:30	「原子力の基礎 －原子力エネルギーとは。原子力発電とは－」	長岡技術科学大学 教授 鈴木 達也 様
	内容・方法	原子力エネルギーと他のエネルギーの違い、原子力の基礎、原子力発電の仕組みと核燃料サイクル、原子力の利用の利点と問題点について学習した。	
3	8月29日(金) 19:00～20:30	「原子力と安全 －福島事故の教訓とは。システム安全と原子力－」	長岡技術科学大学 教授 片倉 純一 様
	内容・方法	福島第一原発の事故について、事故調査委員会の報告書などから学ぶ教訓や安全技術とマネジメントを総合的に応用する「システム安全」の考え方について学習した。	

成果

- ・ 日頃接する機会が少ない原子力に関する情報を学習する機会を提供できたことから、市民の関心が高かった。

課題

- ・ 講演の難易度について、全般的に難しかった。

問合せ先

小千谷市教育委員会生涯学習スポーツ課公民館係（担当：中野良彦）

TEL：0258－82－9111

事業名

〔 市民大学講座 〕

目的

学習機会の提供

実施主体

加茂市公民館

参加対象

一般市民

参加者数

延べ556名

回数

8回

日数

8日

時間

16時間

場所

加茂文化会館小ホール他

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月28日（月） 19：00～21：00	「健康で生きるための生活と食生活」	新潟大学大学院教授 安保 徹 様
	内容・方法	老化と発がんのメカニズムとがんにならずに生きるための方策。	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	6月4日（月） 19：00～21：00	連合艦隊 山本五十六	河井継之助記念館館長 稲川 明雄 様
内容・方法	山本五十六の生涯と、戦争に対する考え方。		
3	期日・時間	テーマ	講師等
	6月11日（月） 19：00～21：00	「仏像・神像 文化財の保存・修復」	仏像文化財修復工房 松岡 誠一 様
内容・方法	仏像の修復工程や仏像製作の変換、歴史遺産として大切に保存し観光資源としての活用。		
4	期日・時間	テーマ	講師等
	6月18日（月） 19：00～21：00	地震災害の検証と課題	新潟大学准教授 卜部 厚志 様
内容・方法	過去に発生した地震を検証し、地震災害に備えること。		
5	期日・時間	テーマ	講師等
	6月25日（月） 19：00～21：00	地域の絆づくり ～無縁社会ニッポン 今、地域で何が起きているのか～	新潟医療福祉大学講師 青木 茂 様
内容・方法	希薄化した人間関係、無縁社会の現状を通して、地域の絆づくりの大切さ。		
6	期日・時間	テーマ	講師等
	7月2日（月） 19：00～21：00	新潟の妖怪伝説	新潟県民俗学会理事 高橋 郁丸 様
内容・方法	文化にあふれる地域には妖怪がたくさん存在する。この妖怪を研究し町おこしに活用していくことの大切さ。		
7	期日・時間	テーマ	講師等
	7月9日（月） 19：00～21：00	江戸しぐさに学ぶ	新潟江戸しぐさ研究会代表 柴田 光荣 様
内容・方法	江戸の商人達が安泰で商売繁盛をするために行った人間関係の知恵と工夫で、行動を伴った精神性の高い生活哲学。		

	期日・時間	テーマ	講師等
8	7月16日(月・祝) 14:00～	人権講演会 「夢と絆を求めて～翻弄された運命のなかで～」	新潟産業大学専任講師 蓮池 薫 様
	内容・方法	北朝鮮に拉致されてから帰国するまでの24年間の体験談。	

成 果	・様々なジャンルの先生方から講演をしていただき、参加者も毎回多く盛況に開催できた。
課 題	・受講者からのアンケートに基づく講座の開設。働き盛り（青年層）の参加増につながるような講座の開設。

問合せ先 加茂市社会教育課社会教育係 Tel : 0256-52-0080 (内線461)

事業名 [研究員ミニ講演会]

目的 十日町市立里山科学館「森の学校」キョロロに在籍する4名の研究員の専門分野を活かした市民向けの講演会を開催し、研究活動の報告と市民の生涯学習の推進を図る。

実施主体 十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ

参加対象 市民 **参加者数** 延べ60名

回数 4回 **日数** 4日 **時間** 6時間

場所 十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ 食文化体験厨房

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月26日（金） 18：30～19：45	ブナのお花見からクマの出没を予測できるか？	キョロロ研究員 小林 誠 様
	内容・方法	ブナの開花の程度から秋のクマの出没を予測できるかどうかについて研究発表を行った。	
2	11月2日（金） 18：30～19：45	生き物の進化を考えよう-とても小さな昆虫ハナノミを例に-	キョロロ研究員 鶴 智之 様
	内容・方法	ハナノミの研究事例を交えながら生き物の進化やそれを解明する手法について講演を行った。	
3	11月9日（金） 18：30～19：45	外来種が増えやすい環境って、どんな環境？	キョロロ研究員 伊藤 千恵 様
	内容・方法	外来種が増えやすい環境や近年の外来種研究の概観から、外来種との付き合い方について講演を行った。	
4	11月16日（金） 18：30～19：45	十日町市はありんこの楽園？ -十日町市内に生息するアリ類の多様な生態-	キョロロ研究員 岩西 哲 様
	内容・方法	十日町市の様々な環境でアリ相を調査した結果や環境教育の素材としてのアリの有効性について講演を行った。	

成果 ・ 当館研究員の研究成果を市民が知ることができる機会として好評を得た。

課題 ・ より多くの方が参加しやすい開催日時の調整。

問合せ先

十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ TEL：025-595-8311

事業名

見附市音楽プロデューサー 船橋 洋介監修
「いきいきうたごえサークル」市民講座

目的

「うた」の力によって地域を元気にすることを目的に、市内5地区公民館の全てで実施。また、5地区公民館と既存コーラスサークルで合同の発表会を行うことも目的とした。

実施主体

見附市まちづくり課

参加対象

成人・一般

参加者数

延べ1,519名

回数

120回

日数

120日

時間

180時間

(各館24回)

(各館24日)

(各館36時間)

場所

北谷公民館、葛巻公民館、新潟公民館、上北谷公民館、今町公民館

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1 }	5月10日～10月25日(木) 午後1時30分～3時	歌うことが好きな仲間と懐かしい唱歌や童謡を歌おう。(北谷公民館)	見附市音楽プロデューサー 船橋洋介様 他、市内外コーラス指導者
	内容・方法	初心者でも参加できるよう、腹式呼吸や発声練習から行う。最終的には第20回のアルカディア音楽祭で発表を行うことができるようコーラス練習を24回行った。	
1 }	5月9日～10月31日(水) 午後1時30分～3時	歌うことが好きな仲間と懐かしい唱歌や童謡を歌おう。(葛巻公民館)	見附市音楽プロデューサー 船橋洋介様 他、市内外コーラス指導者
	内容・方法	初心者でも参加できるよう、腹式呼吸や発声練習から行う。最終的には第20回のアルカディア音楽祭で発表を行うことができるようコーラス練習を24回行った。	
1 }	5月8日～10月23日(火) 午後1時30分～3時	歌うことが好きな仲間と懐かしい唱歌や童謡を歌おう。(新潟公民館)	見附市音楽プロデューサー 船橋洋介様 他、市内外コーラス指導者
	内容・方法	初心者でも参加できるよう、腹式呼吸や発声練習から行う。最終的には第20回のアルカディア音楽祭で発表を行うことができるようコーラス練習を24回行った。	
1 }	5月8日～10月23日(火) 午後1時30分～3時	歌うことが好きな仲間と懐かしい唱歌や童謡を歌おう。(上北谷公民館)	見附市音楽プロデューサー 船橋洋介様 他、市内外コーラス指導者

24	内容・方法	初心者でも参加できるよう、腹式呼吸や発声練習から行う。最終的には第20回のアルカディア音楽祭で発表を行うことができるようコーラス練習を24回行った。		
1 5 24	期日・時間	テーマ		講師等
	5月10日～10月25日（木） 午前10時～11時30分	歌うことが好きな仲間と懐かしい唱歌や童謡を歌おう。 <u>（今町公民館）</u>		見附市音楽プロデューサー 船橋洋介様 他、 市内外コーラス指導者
24	内容・方法	初心者でも参加できるよう、腹式呼吸や発声練習から行う。最終的には第20回のアルカディア音楽祭で発表を行うことができるようコーラス練習を24回行った。		

成 果	・ 5 地区公民館合計で延1,519名の参加（86人が実参加者）があり「うた」を通じた仲間づくりや生きがいがづくりに役立った。
課 題	・ 講座終了後にはサークル化したが、継続的な活動をし続けることができるのか、また、今後は講師の確保も課題となるかもしれない。

問合せ先 見附市まちづくり課文化振興係（担当：伴内 正美） TEL 0258-62-7801

事業名

〔 高齢者事業 つばめ目耕塾 〕

目的

高齢者に様々な学習機会を提供し、心豊かな生きがいのある生活となるよう役立ててもらおう。

実施主体

燕市教育委員会生涯学習課

参加対象

燕市在住・在勤の一般成人

参加者数

延べ720名

回数

年12回

日数

12日

時間

延べ18時間

場所

燕市内3地区公民館（中央公民館・吉田公民館・分水公民館）

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	9月25日（火） 10:00～11:30	笑おう！ほぐそう！心と体！	ガレッジI 主宰 水科 江利子 様
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> 参加者は2人一組になって褒めあったり、マッサージをしあったりと、心と体をリラックスする健康づくりについての意識を深めた。 方法は講師による講義形式に加え、自分でもできる簡単な体操を教わった。 	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	10月9日（火） 10:00～11:30	万葉集を楽しむ ～見つけよう 万葉とあなたとのつながり～	燕市社会教育委員 細野 美恵子 様
内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> 万葉集は初めてという人でも、「秋の七草」「弥彦」「演歌の歌詞」など身近なものから万葉集と自分とのつながりを見つけ、万葉集を自分の視点で読むことの楽しさを知る機会となった。 方法は講師による講義形式。 		
3	期日・時間	テーマ	講師等
	11月13日（火） 10:00～11:30	越後 ^{こがね} 瞽女唄をきく	新潟市 萱森 直子 様
内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> 越後の地に引き継がれてきた「瞽女唄」の伝承者である萱森直子さんの唄をお聞きした。萱森さんの力強い唄声に感動し、また師匠である小林ハルさんについてのお話など、楽しく聞くことができた。 方法は曲の解説をはさみながらの演奏形式。 		

成果

- 全12回開催の中には、テーマが「落語」「整理・収納」「法律」「クラシックコンサート」「歴史」などさまざまな内容をときに楽しみ、ときに学習することができた。
- 高齢者に学習の機会を提供できたこと。社会とのつながりとなる話題を聞いていただけたこと。などが成果を感じた。

課題

- 3つの公民館を4回ずつ巡回する形であったため、交通に不便を感じる参加者もいた。また、周知方法を工夫するの必要を感じている。

問合せ先

燕市教育委員会生涯学習課（担当：公民館係 松井） 電話 0256-63-7001

事業名

〔 五泉市民大学講座 〕

目的

五泉にしながら、各分野の専門的な知識を楽しく、わかりやすく学べる場を提供する。

実施主体

五泉市教育委員会

参加対象

市民ほか

参加者数

延べ175名

回数

6回

日数

6日

時間

8.5時間

場所

五泉市村松公民館・五泉市総合会館

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	9月6日（木） 19:00～20:30	南極へようこそ	第44次南極観測隊 副隊長 大日方 一夫 様
	内容・方法	地球上で最も寒冷で過酷な地域であるとともに最も美しい世界である南極。そこでの南極観測や観測隊員たちの生活とはどのようなものだったのか、2回の越冬経験を持つ講師が、自ら貴重な経験を数々の美しい写真とともに紹介。未知の世界へご案内いただきました。	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	9月14日（金） 9月20日（木） 9月28日（金） 13:30～15:30	古文書解読講座	新潟県立文書館 副館長 余湖 明彦 様
内容・方法	くずし字の解読を中心に、その時代背景や関連事項について学ぶ、初心者向けの古文書講座。講座では、五泉の和泉家文書をテキストに学びました。 【県立文書館出張講座・いきいき県民カレッジ登録講座】		
3	期日・時間	テーマ	講師等
	10月 3日（水） 10月11日（木） 19:00～20:30	五泉・村松 プロ・アマ美術80年	前新潟県立文書館 副館長 本井 晴信 様
内容・方法	世界で活躍した阿部展也、彫刻家の羽下大化など、五泉から多くの著名な美術家が生まれていますが、近現代において五泉の文化を築き、支えてきた彼らの足跡を作品とともに迎えました。		

成果

- ・ 日ごろ、聞くことができない内容を学ことができ、参加者が講座をもとに自ら学ぶことや地域を知ることのきっかけづくりとなった。

課題

- ・ 参加者が期待する講座内容は多様化しており、学習ニーズを的確にとらえ、それに相応しい講師と、参加しやすい講座の日程の設定が課題。

問合せ先

五泉市教育委員会 生涯学習課（担当:高橋望美） TEL:0250-42-5195

事業名

〔 高齢者大学 〕

目的

高齢者大学を通じて、高齢者の課題である「健康」「いきがい」の充実、「社会参加活動」の促進を図る。

実施主体

魚沼市生涯学習課、堀之内地区老人クラブ連合会、魚沼地域医療学校

参加対象

主に堀之内地区に在住する65才以上の高齢者

参加者数

延べ940名（予定）

回数

8回

日数

10日

時間

15時間

場所

堀之内公民館、小出郷文化会館、願念寺、テーブルマーク社

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月25日（金） 10:30～11:30	「主要政策・市政一般について」	魚沼市長 大平 悦子
	内容・方法	●《講演会》 毎年高齢者大学の第一回目に、「市政を聞く」と題して魚沼市長が講演し、市民との直接質疑応答の場を設け、より市政に関心を持っていただくと共に、市の現状について学ぶ。 185名	
2	6月12日（火） 10:00～11:45	「お釈迦様の教えと親鸞聖人の教え」	願念寺住職 岩田 忠孝 様 岩田 泰幸 様 歌手 美咲あかり 様
	内容・方法	●第1部《移動教室：お寺訪問》 住職の法話とお寺見学。お寺の歴史と親鸞聖人の教えについて学ぶ。 ●第2部《美咲あかりさんミニコンサート》 美咲あかりさんと一緒に歌を通し、また歌うことで気持ちと心の元気につなげる。 156名	
3	7月14日（土） 13:30～15:30	「野の神 野の仏～庶民の祈り～」	魚沼市文化財保護審議会委員 山之内 喜七 様
	内容・方法	●《第1回うおぬま市民大学連携：講演会》 魚沼市内にある史跡、石仏、文化財の写真を交えながら、それらにある本来の意味や目的を学ぶ。 50名	
4	9月24日（月） 26日（水） 28日（金） 10:00～11:30	「水の郷工業団地について学びましょう」	水の郷工業団地 テーブルマーク社(株) 吉岡工場長様ほか社員
	内容・方法	●《移動教室：工場見学》 魚沼市内にある水の郷工業団地の見学。誘致された工場を見学し地元の産業振興の様子を学ぶ。 延べ154名	

	期日・時間	テーマ	講師等
5	9月29日（土） 13:30～15:30	「世界がもし100人の村だったら 平和って何？」	作家・翻訳家 池田 香代子 様
	内容・方法	●《第2回うおぬま市民大学連携：講演会》 第1部《広島平和記念式典出席中学生感想発表》 第2部《講演会》 第1部、第2部を通して平和について学ぶ。 24名	
6	11月6日（火） 10:30～11:30	「地域医療を学びましょう」	魚沼地域医療学校長 (新潟県立小出病院長) 布施 克也 様
	内容・方法	●《講演会》 魚沼地域医療学校との連携講座。「これからの魚沼地域の医療」、「元気で長生き」をテーマにパワーポイントを用い早世・障害につながる危険因子のサイクルや今後の医療再編について学ぶ。 168名	
7	2月1日（金） 10:00～11:30	「この世をよりよく生きるには～我は仏にならずとも～」（予定）	正圓寺住職 星 賢道 様
	内容・方法	●《講演会》 住職の法話と御詠歌を通していきがいくりにつなげる。 150名（予定）	
8	2月16日（土） 13:30～15:30	「医者・坊主・南瓜ばなし～ありがとうの七・五調人生～」	医師・僧侶・俳人 蒲原 宏 様
	内容・方法	●《第3回うおぬま市民大学連携：講演会》 第1部《「ありがとう作文」優秀賞発表会》 第2部《講演会》 第1部、第2部を通して「感謝」について学ぶ。 50名（予定）	
その他	12月～3月	「書くことでいきがい」	
	内容・方法	●《文集「年輪」の作成》 堀之内地内在住の65歳以上のお年寄りから寄稿いただき、文集を作成する。今年度で38号となる。編集委員10名で編集作業をし、3月中旬の発行予定。	

成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・全回においてまずは家から出での参加型。参加することで人と触れ合い、いきがいや元気につながる事ができた。また、お寺訪問や工場見学などを取り入れ、社会参加のきっかけづくりになった。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・年々高齢者が多くなり（老人クラブ会員）、会場の環境づくりには一層気を配らなければならない。また回数が多くなりすぎると、集約側や参加者も大変であるので気配りが必要。

問合せ先 魚沼市教育委員会 生涯学習課（担当：今野） TEL：025-794-6026

事業名

〔よつ葉大学（胎内市築地地区高齢者大学）〕

目的

充実感に満ちた幸せな生活を築くために、共に出かけ学ぶ喜びを体験し、健康と教養を深める。

実施主体

築地地区公民館

参加対象

築地地区の60歳以上の男女

参加者数

延べ234名

回数

5回

日数

5日

時間

1.2時間

場所

築地地区公民館 ほか

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月15日（金） 10:00～11:30	開講式 転ばぬ先の転倒予防教室	レクレーションコーディネーター 五十嵐トシエ 様
	内容・方法	転倒事故を防ぐことを目的とし、日頃から意識して体を動かすことの大切さや年齢に合った運動を学び、家でできる簡単かつ効果的な運動を教えて頂いた。	
2	7月4日（水） 8:00～17:00	移動学習会（福島県会津若松市）	講師等
	内容・方法	行き先と学習テーマをアンケートにより選定し、今年度は主に震災後の観光地の復興について、現場で働く方からそれぞれ直接話を聞くなどした。	
3	7月25日（水） 13:30～15:00	瞽女唄を聴く（胎内市産業文化会館）	萱森 直子 様
	内容・方法	市内4つの高齢者大学の合同学習会として開催した。 胎内市が瞽女に縁のある土地柄であることから、長岡瞽女、故・小林ハル氏の直弟子萱森直子さんをお願いし、瞽女唄とハルさんの思い出を披露していただいた。	
4	10月25日（水） 10:00～11:30	成年後見制度について	新発田人権擁護委員協議会 法務局新発田支局、ほか
	内容・方法	成年後見制度について講演していただいた。 制度自体を知らない参加者が多かったため、具体的な例をもとに指人形劇で分かりやすく教えていただいた。	
5	12月13日（木） 10:00～14:00	閉講式 ①ベエベエスイーツを作ろう ②太極拳・カローリングの体験	① 食生活改善推進委員 近 永 様 ② 太極拳 榎本栄子 様 カローリング 本間優子 様 早川昭子 様

内容・方法	<p>2つの講座を開催し、参加者には事前に選んで頂く形をとった。また、参加者の親睦も兼ねて学習会後に昼食会を行った。</p> <p>①胎内市の米粉を使った料理「べえべえ」の作り方を教えていただき、これをデザート風に仕上げ、昼食時に参加者全員で試食する。</p> <p>②体の負担が少ない運動として太極拳を、趣味としてのスポーツにカローリングを紹介。それぞれを指導して頂いた。</p>
-------	---

成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた回数の中で様々な内容の学習に取り組むことで、飽きずに参加出来ているように思える。 ・毎回一定以上の参加があり、学習意欲も高いように見受けられる。また参加者から学習内容について意見や希望が上がるが増えてきている。講座によっては自主グループとして25年度の立ち上げを目指しているものもあり、良い傾向にある。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・学生登録数は多いが、実際の参加者は半ば固定化している。様々な理由が考えられるが、出来るだけ多くの学生に参加して頂けるように、講座の内容や運営方法を考えていく必要があると思う。

問 合 せ 先
 胎内市教育委員会生涯学習課社会教育係（担当：塚野薫） Tel：0254-45-3101

事業名

新潟県立図書館講演会講師派遣モデル事業
講演会「米百俵・小林虎三郎の明治維新」

目的

郷土文化に関する講演会等の開催を支援することにより、事業実施地域における図書館施設の生涯学習拠点としての機能の充実を図ることを目的とする。

実施主体

津南町公民館 共催：新潟県立図書館

参加対象

一般

参加者数

延べ53名

回数

1回

日数

1日

時間

1時間30分

場所

津南町文化センターホール

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月11日 14:00～ 15:30	幕末から明治にかけて、その前後の時代背景をも含め、小林虎三郎らが目指した国家とは、近代思想とは何であったのか	前新潟県立図書館長 安藤 哲也 様
	内容・方法	幕末～戊辰戦争～明治、歴史的大変革のなかで、越後長岡藩のたどった敗北から復興という道のりの中で、その困難な仕事のリーダーを担った小林虎三郎の生涯を①青春時代②社会に出てから③社会で自らが先頭にたったとき④虎三郎亡きあと、の大きく四つに区切って、その生い立ちをたどりながら、米百俵の意義を考える。質疑応答有り。	

成果

・長らく公民館事業として実施できなかった文化講演会が歴史分野で実施することができて普段公民館に足を運ばない方の参加があったこと。また、専門分野としている講師を招くことができ、難しい内容にもかかわらず参加者からは勉強になった、今後も実施してほしいという要求が高まったこと。

課題

・事前に参加者希望を取らない講演会方式にしたため、結果的に参加人数に見合う適正規模の会場でなかったこと。地域の課題等をタイムリーに反映した内容にすることが難しいこと。イベントの周知徹底、いかに会場に足を運んでもらうかが課題である。

問合せ先

津南町公民館生涯学習班（担当：福原育子） TEL：025-765-3134